

国立大学法人島根大学役員会（第353回）＜議事要録＞

日時 令和2年6月23日（火） 14:00 ～ 15:45
場所 本部棟3階 特別会議室（WEB会議利用）
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，長澤理事，宮脇理事，
上野理事
欠席者 なし
〔陪席：千家監事，篠塚監事，企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務
部長，医学部事務部長，自然科学系事務部長，教育企画課長，総務課長，
財務課長，医学部総務課長，監査室長〕

議題1 第3期中期目標期間における中期目標の達成状況報告書（案）及び学部・研究科等の現況調査表（案）について

- 荒瀬理事から第3期中期目標期間における中期目標の達成状況報告書（案）及び学部・研究科等の現況調査表（案）について説明があり，原案どおり議決された。

議題2 平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務実績に関する報告書（案）について

- 荒瀬理事から平成31事業年度に係る業務の実績及び第3期中期目標期間に係る業務実績に関する報告書（案）について説明があった。
- 篠塚監事から「全体的な状況」の冒頭の文章について，標題の「「地域に生き，世界で輝く大学」の実現」に結び付く内容としてはどうかとの意見があった。
- 篠塚監事からの意見を受け，一部修正をする場合は学長一任とすることとし，議決された。

議題3 令和元事業年度決算書（財務諸表，決算報告書，事業報告書等）の提出について

- 長澤理事から令和元事業年度決算書（財務諸表，決算報告書，事業報告書等）の提出について説明があった。
- 千家監事から以下の意見があり，学長から検討するとの回答があった。
 - ・ 目的積立金は，基本的には中期目標期間の中で使用することが前提となるが，中期目標期間終了までの期間が短いため，使途計画を考慮しておく必要があるのではないか。
 - ・ 事業報告書の「IV事業の実施状況」のセグメント別の記載について，大学戦略企画室会議等において内容を確認した方がよいのではないか。
- 篠塚監事から昨年度の人件費は抑えられており，経営面から見ればよい傾向であるが，教育力の低下ともとれるのではないかととの意見があった。学長から年度途中で退職した教員の後任採用に時間を要しているが，教育の質を落とさないようしっかりと対応していきたいとの回答があり，原案どおり議決された。

議題4 令和2年度補正予算（第1号）（案）について

- 長澤理事から令和2年度補正予算（第1号）（案）について説明があり，原案どおり議決された。

議題5 国立大学法人島根大学ハラスメント対策規程の制定及び国立大学法人島根大学就業規則等の一部改正について

- 藤田理事から国立大学法人島根大学ハラスメント対策規程の制定及び国立大学法人島根大学就業規則等の一部改正について説明があった。

- 篠塚監事から本規程における相談はハラスメントに係るものであるため、第9条以降に規定されている文言を以下のとおり変更してはどうかとの意見があった。
 - ・「相談への対応」→「ハラスメント相談への対応」
 - ・「相談者」→「ハラスメント相談者」（以下、「相談者」という。）
 - ・「総括相談員」→「ハラスメント総括相談員」（以下、「総括相談員」という。）
- 篠塚監事から第12条第2項の対応委員会の構成員について、被害者と直接会って相談を受ける相談員が大事であり、ハラスメント対応を強化するため、総括相談員1名だけでなく、相談員2名体制にしたほうがよいのではないかと、また、相談員2名体制とするのであれば、第9条第2項の相談窓口は場所だけでなく、配置する人数も明記した方がよいのではないかととの意見があった。
- 上記2件の篠塚監事からの意見については検討して必要に応じて修正することとし、議決された。

報告事項1 令和2年度研修計画について

- 藤田理事から令和2年度研修計画について報告があった。
- 千家監事から若手職員フォローアップ研修において、数理・データサイエンス教育に関する講義を受講させることはよい取り組みである。さらに自己啓発研修にITリテラシーのメニューを追加することを検討してはどうかとの意見があり、藤田理事から検討するとの回答があった。
- 篠塚監事から研修実施後はアンケートをとり、主催者側が研修の結果を把握するようにしてほしいとの意見があった。藤田理事からアンケートは実施しており、今後は重要な研修の受講者には報告会を開催するなど成果を還元する仕組みを考えたいとの回答があった。
- 学長からグローバル化を考えると、語学研修も実施してはどうかとの意見があった。

報告事項2 サイバーセキュリティ対策等基本計画の令和元年度進捗状況について

- 藤田理事からサイバーセキュリティ対策等基本計画の令和元年度進捗状況について報告があった。

報告事項3 国立大学法人における会計監査人の選任について

- 監査室長から国立大学法人における会計監査人の選任について報告があった

報告事項4 令和1監査年度 内部監査の監査結果報告

- 監査室長から令和1監査年度 内部監査の監査結果について報告があった。
- 学長から第351回役員会（5月12日開催）での意見を受け、地方大学・地域産業創生交付金事業のリスク管理の状況について、報告があった。
- 篠塚監事から今後も教職員に対して事業の状況を情報提供してほしいとの意見があった。
- 宮脇理事から情報セキュリティについては、大学の内部のインフラストラクチャーを守ること、学生の私用PCの接続の関係や教職員が出張したときのアクセスをどうするか等、それぞれステージを分けて検討する必要があるとの意見があった。